

令和6年度 事業計画

(自 令和6年4月1日 ~ 至 令和7年3月31日)

I 重点事業

事業名称	事業内容
1 会員増強策の継続実施	これまで検討・実施してきた会員増強の具体策のすべてについて、改めて役員、理事、支部、委員会、会員、事務局等が建築士会全体として取り組み、正会員・準会員・賛助会員の入会促進と退会抑制に努める。
2 防災・災害に対する体制の強化	防災・災害に強い建築士会として、会の持続化強化と、応急危険度判定活動や災害時相談などの貢献活動を円滑に実施できるよう、その体制の強化を図る。
3 ITツールを活用した活性化等の促進	建築士会のIT環境をフルに活用し、会運営の効率化・迅速化を図るとともに、全世代間での会員交流の活性化と、魅力ある建築士会を広くPRしていく。
4 建築士会経営の安定化の検討	建築士会の経営が将来的にも安定するよう、会員数の減少傾向や様々な要素を踏まえた検討を行う。

II 支部の活動

事業名称	事業内容
1 横須賀支部	<p>I 基本事業活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本会事業に協力、委員会活動に参加 ・行政協力及び建築技術の調査、研修 ・会員相互の親睦調和、他団体との交流 ・情報の収集、伝達 ・建築ネットワーク活動に参加 ・他支部との連携協力 ・三役会、役員会（幹事会）の実施 ・建築士定期講習会（横須賀会場）の開催 <p>令和6年度は、上記諸事業を積極推進し、建築士の社会的地位と建築技術の向上をはかり、建築士会の活性化に努め、併せて社会のニーズに寄与していきたい。</p> <p>II 本会事業への協力活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築士試験に協力 ・本会委員会に積極参加 ・会費の完納、会員の増強 ・「CPD」と「専攻建築士」制度の登録、加入に協力 ・「建築士の日」記念事業全国一斉開催に協力参加 <p>III 行政との連携・協力活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築に関する法令等の講習会開催 ・横須賀市特定建築行為紛争調整委員会に協力 ・横須賀市特定建築行為説明会への専門家派遣に協力 <p>IV 親睦・交流活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員の親睦調和をはかる諸計画の実施 <p>V 調査・研究活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震発生時に伴う震後対策の研究推進 <p>VI 情報収集活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支部通信・ニュースの発行 <p>VII 建築関係団体との共催事業活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築技術の調査、研究に関する講習会、見学会の開催 ・横須賀市民文化祭参加、建築展の計画及び研修（隔年実施） ・よこすか建設フェスタ参加協力 ・よこすか都市景観協議会の参加（都市景観フォーラム参加） ・建災防「労働災害防止について」建築主へPR <p>VIII よこすか優良設計事務所協議会講習会の開催 （一社）神奈川県建築士事務所協会横須賀支部、ミーズ設計連合協同組合との共催のもと年4回開催</p>
2 中支部	<p>I 支部運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役員会の開催 年4回 ・三役会の開催 年4回・支部総会開催 ・支部総会の開催 <p>II 支部事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総会 講習会 ・よこはまラーニング（はまラー）

	<ul style="list-style-type: none"> ・ BBQ大会 ・ 忘年会 ・ バス研修旅行 ・ SBCセミナー（よこはまラーニング）
<p>3 小田原地方支部</p>	<p>I 見学会・勉強会・交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 見学会 近隣地域へ見学会を企画する ・ 勉強会 地域での木造建築普及に関する勉強会を開催する 小田原木造建築推進協議会と連携 認定 NPO 法人みんなでお城をつくる会と連携 国際的な視野を持った講演会 一般社団法人アメリカ建築家協会（AIA）日本支部と連携 健康と建築に関する勉強会 医療関係者と連携 まちづくりの勉強会 <p>II 試験委員の派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建築士試験に監督員を派遣 <p>III 行政との協力事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小田原木造建築推進協議会を継続的に開催し公民両分野での木造推進に寄与する活動を行う。 小田原地方支部は当該協議会の事務局となる。 ・ 従来から実施中の、小田原市の補助金制度による「木造住宅耐震診断及び耐震改修工事業務委託」を本年度も引き続き実施する。 ・ 昨年からの実施中の、「訪問簡易耐震診断」に協力する ・ 応急危険度判定、被災宅地危険度判定業務に協力する <p>IV 公共イメージ活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民への建築の魅力と重要性をアピール 木造建築推進協議会の活動を通して、木造建築の魅力、安全性、優位性をアピール 小田原箱根商工会議所と連携
<p>4 川崎支部</p>	<p>I 組織強化活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本部との連携強化 本部役員会及び委員会への積極的派遣と交流 建築士会の動向を情報として共有 ・ 支部役員と支部会員の連携強化 支部会員に支部及び本会事業の周知 未加入者にも支部事業を周知し入会に努める ・ 本部事業に協力 一級・二級・木造建築士試験監理員の派遣 全国大会、本部総会等参加協力 CPD・専攻建築士制度の推進協力 ・ 支部活動員新人発掘と人材育成 本会委員と支部会員の交流 活動員発掘と人材育成 <p>II 支部事業活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講演会 建築関係その他の専門家を招いての講演 ・ 講習会・説明会 建築関係その他の専門家を招いての講習 建築に関する条例等の講習 ・ 見学会 公共建築、古建築、建設現場等の見学 ・ 同好会 伝統芸能、グルメ・料理、ボウリング、まち歩き、建物探訪、他 ・ その他 本会からの協力依頼による活動 ・ 周年事業 川崎市市制 100 周年記念事業 <p>III 行政協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建築に関する法令等の講習会開催 ・ 応急危険度判定等参集要請訓練 <p>IV 景観・まちづくり活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 川崎市内の景観・まちづくりに関する活動 ・ 景観整備機構自主業務

<p>5 相模原支部</p>	<p>I 支部総会等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支部総会 / 年1回 ・支部役員会 / 年7回 ・耐震技術者委員会 / 年6回 <p>II セミナー及び講習会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築士定期講習 / 年1回 <p>III その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一級、二級及び木造建築士試験協力 ・本会、他団体等からの調査依頼の協力
<p>6 県央支部</p>	<p>I 支部連帯活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支部総会 令和6年度の事業計画を実施するための予算決定 ・役員会 年5回程度開催(WEBによる会議も実施予定) 臨時として1回程度開催 三役会、年3回程度開催 役員改選 ・支部役員と支部会員との交流 支部活動、支部役員会の広報、周知 支部メルマガ発信&支部ホームページ更新・充実 ・新規会員勧誘活動 講習会、見学会、総会等を含めて活発的に活動を進める ・支部創立50周年式典及び祝賀会の実施を検討 <p>II 講習会・見学会・勉強会活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見学会 支部各市(大和、厚木、座間、海老名、綾瀬)、町(愛川)、村(清川)其々の建築探索街歩き 本年度 綾瀬市予定 ・講習会 総会当日の開催(総会の活性化促進) ・講演会 他支部会員、市民を交え専門家による講演会 ・その他 4支部による共同開催事業の計画 災害対応に向けての連携、学び、行動を検討 IT環境の積極的活用 <p>III 本会事業活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総会・理事会・支部長委員長・各委員会への積極的対応 ・各種イベント参加、建築士手帳普及への協力 ・建築士試験への協力 ・建築士定期講習会への協力 ・建築士新規勧誘活動への協力 ・掲載記事の投稿・対応 <p>IV 行政への協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政からのイベント参加、協力 ・行政からの広報活動への協力 ・木造・RC造耐震診断アドバイザーへの協力 ・応急危険度判定士参集活動への協力(県央各市町村) ・簡易裁判所活動への協力(民事調停委員の派遣) <p>V 他団体との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築士事務所協会との連携・共同活動 (応急危険度判定士参集活動上の人員調整を含む) ・地域自治会との地域文化発掘・防災の共同活動
<p>7 湘南支部</p>	<p>I 組織強化活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本部との連携強化 本部役員、委員会への積極的派遣と交流を図る 建築士会の動向を情報として共有する 委員会には積極的に新人の登用を図る ・支部役員会と支部会員の連携強化と会員増強 未加入者に支部事業を紹介し入会を勧める(会員増強) 支部会員(シニアを含む)が参加しやすい企画の立案 ・本部事業への協力 全国大会・本部総会、新春賀詞交歓会等に参加協力 CPD・専攻建築士制度の推進協力 建築士試験監理員の派遣 建築士定期講習の支部開催に協力 <p>II 情報広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会・講習会

	<p>関連法規の改正に関する講習会・説明会（リモート） 会員や一般向けの講演会を企画（公開講座）（リモート）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政交流を図る 各市担当課との交流を図り、行政方針と建築士の対応を検討 ・支部だよりの発行 活動報告の他、技術・歴史に関する連載等企画 年2回発行し、支部活動を建築士会内外に広める ・ホームページの運営等 支部ホームページ、本会メールマガジンを活用、会員へ情報を発信する ・ITCの活用 ・Peatixの活用を図る <p>Ⅲ 事業活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地引網大会 茅ヶ崎海岸 ・建築見学会・まちなみ調査等 鎌倉、茅ヶ崎、藤沢 ・新年交流会 例年1月に実施 講演会＋懇親会 ・折り紙講習会 シニア会員等を対象企画（2回開催予定） <p>Ⅳ 事業活動（社会貢献）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湘南地域の歴史的建造物保存活用に関する活動 旧モーガン邸を守る会等活動団体への応援・協力 鎌倉の古い建物の絵本を編集・出版行う ・湘南地域のまちづくり活動への参加・協力 地域イベントへの参加協力等（建築士会の活動PRも兼ねる） ・応急危険度判定士 連絡体制の構築の協力を行う
8 横浜支部	<p>Ⅰ 技術・情報委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講習会、勉強会、懇談会の開催及び新入会員との交流。 ・他会・他団体と講演会等による情報交換・交流を図る。 <p>Ⅱ 厚生委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親睦会の開催（納涼会）及び新入会員勧誘 ・日帰りバス研修旅行の開催及び新入会員勧誘 ・同好会（テニス、絵画、ワイン）活動の実施 <p>Ⅲ 広報委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜支部だよりの年2回発行 ・本会及び他支部との連携強化 ・ホームページの刷新・運用・管理 <p>Ⅳ 総務委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種会議の開催 通常総会（5月）、役員会（年4回）、合同委員会（年4回）、総務委員会（年10回）、 その他小委員会（賛助） ・賛助会員、新入会員との交流を企画 ・建築関連講演会 ・建築物の見学会企画、実施 ・横浜市建築局主催セミナー等への後援 ・横浜支部創立30周年記念事業を計画中
9 県庁職域支部	<p>Ⅰ 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業計画・予算案を決定するため、総会を開催 令和6年5月頃に、支部総会の開催 <p>Ⅱ 建築セミナー・施設見学会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支部会員の知識や技術力の向上を目指すため、研修会を開催 直近の話題からテーマを選定し、講師を招きセミナーを適宜開催 公共建築物等の施設見学会を適宜開催 <p>Ⅲ 支部会員増強策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規会員の加入促進に向けた資格取得支援や交流イベントを実施 一級建築士資格取得に向けた受験対策ガイダンス等を適宜開催 建築士会への加入を促すため、建築セミナーや施設見学会や、交流イベントを適宜開催 ・支部会員の退会抑制策として、会員相互間の交流を深めるイベント等を開催 会員の退会抑制として、建築セミナーや施設見学会、交流イベントを適宜開催 <p>Ⅳ 図書印刷・製本費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支部会報の発行 令和6年5月頃に、1年間の支部活動等をまとめた「支部だより」を発行

Ⅲ 委員会の活動

事業名称	事業内容
1 総務財務委員会	<p>I 委員会運営 総務財務委員会の開催 11回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 建築士会の総合調整機能としての組織運営に関する検討 本会の財務に関する検討 会員増強の企画と建築士会全体の進行管理 自治体・他団体との連携等に関する検討 建築士会の危機管理に関する検討 諸規定の見直しに関する検討 講習会・セミナーの開催に関する検討 その他、総合調整機能としての検討 ・講習会（セミナー）の開催 <ul style="list-style-type: none"> 建築士として総合的見地において必要とされる講習会等の開催（1回程度） ・その他の事業活動 <ul style="list-style-type: none"> 各種入会勧誘活動（設計製図試験のための施設見学会・合格者セミナーなど）の実施 <p>II 賛助会部会の運営 部会の開催 3回程度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・賛助会部会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 賛助会員・特別会員との連携等に関する検討 賛助会員・特別会員の会員増強に関する検討 賛助会員・特別会員の協力による講習会・セミナーの開催に関する検討 その他、賛助会員・特別会員に関する検討 ・講習会等の開催 <ul style="list-style-type: none"> 賛助会員・特別会員の協力による講習会等の開催（1回程度） ・その他の事業
2 交流活動委員会	<p>I 活動交流事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総会懇親会 ・賀詞交歓会 ・壮年部会の設立検討 <p>II 会員親睦事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツイベント等の企画 ・音楽イベント等の企画 ・地域交流事業 ・研修バスツアー <p>【上記事業企画について】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 交流活動委員会の事業で会員親睦に関する部分について企画及び実行する。 ② 研修活動や厚生活動（芸術鑑賞、街歩き等）の企画を行い会員の親睦に務める。 <p>III Manage equipment 事業（マネージエクイメント）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アメニティの企画デザイン、発注 <p>IV シニア部会事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シニア会員が中心に同好会等を通じて、建築士会の持続発展に寄与する。 具体的には、コロナ禍の終息状況を踏まえながら同好会等の活動及び運営 ・ゴルフ同好会、囲碁同好会、絵画同好会等 シニア部会中心となり同好会の活動及び運営を担当する。
3 青年委員会	<p>I 会員増強関連事業（合格者を対象とした活動）（新規会員獲得活動）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他団体等との交流・研修活動 <ul style="list-style-type: none"> 建築士事務所協会、建築家協会、建設業、各種職能組合その他、建築系他団体、企業、各種学校、地域団体等との連携を促進することによって新規会員獲得及び建築士会の知名度を高めることを目指すものである。 ・地域との交流活動（フォトロゲイニング） <ul style="list-style-type: none"> 建築士が企画するフォトロゲイニング競技を通じ、建築士会及び青年委員会の存在を周知する。また、一般の人との交流を目指すものである。 ・一級建築士（設計製図）試験受験者向け施設見学会（※¹事業） <ul style="list-style-type: none"> 令和6年一級建築士、設計製図試験受験予定者を対象とした見学会を開催し、本会の存在を広く知らせ、合格後の入会促進へつなげる役割を果たす。 ・建築士試験登録者セミナーの開催（※¹事業） <ul style="list-style-type: none"> 令和6年一級、二級、木造建築士試験合格者（登録者）、非会員を対象にしたセミナーを開催し、本会への新規入会を促すものである。 ・免許交付式の開催（※¹事業） <ul style="list-style-type: none"> 令和6年一級、二級、木造建築士登録者を対象にした免許証明書の授与式を通じ、本会への新規入会を促すものである。 <p>II 人材育成活動</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・共同開催による講習会の開催 他委員会及び支部と共同で講習会を開催し講習会を通じ、他委員会、支部との連携を促進することで士会活動への参画を促すとともに、委員の研鑽機能を果たす。また、新規合格者やお試し会員なども対象にし、士会活動への意欲、気づきを与える。 ・自己研鑽事業の開催 現場見学、資材生産工場見学、近隣都県の講習会、各イベントへの参加及び開催等を行うことで自らのスキルアップ、また新規会員候補へ参加を促し委員増強のきっかけ作りを行い、近隣都県の講習会へ参加することによって今後の委員会活動の発展を掴むものである。 ・上記を目的として、委員会開催時に委員事務所見学会、委員による講師例会、外部からの講師例会等を随時詳細を決定し委員会開催前に行い委員会の活性化の一助とする III 連合会全国大会への参加 連合会青年フォーラムへの参加 <ul style="list-style-type: none"> ・連合会全国大会（鹿児島）への参加 ・連合会青年フォーラムへの参加 ・連合会青年委員会からの依頼や照会への対応 IV 関ブロ青年協議会への参画（県外研修活動） <ul style="list-style-type: none"> ・千葉大会への参加 ・関ブロ青年協議会への参画 ・関ブロ青年協議会からの依頼や照会への対応 V 広報活動 <ul style="list-style-type: none"> ・建築士の日一斉活動 連合会制定の建築士の日（7月1日）を広く周知する事により、建築士法を見つめなおし、委員自らが法への理解を深め、また制度への信頼を幅広く周知することで、企画力等を養うものである。 ・ホームページやフェイスブック等の運営・管理 ・各種協力（会務への積極参加） VI その他 <ul style="list-style-type: none"> ・本会行事・講習会の参加補助等 ・全国女性建築士連絡協議会への参加 ・全国青年委員長会議への参加
4 女性委員会	<ul style="list-style-type: none"> I セミナー、講習会の開催 イベント開催担当委員の経験値向上、参加者の新たな発見や学びを通じ、各分野の建築士の交流を図り、建築士の資質や技術向上の研鑽を深める事を目的とする。また、会員増強支援後の受け皿となるべきイベントの開催を行う。 Peatixの導入を予定 建築士会の活性化につなげる <ul style="list-style-type: none"> ・はまっこスクール出店3回目（仮） R04に横浜市主催の職業体験「はまっこスクール」に「建築士」の紹介として出店したイベントが好評であったため、本年度は大和産業フェア（青年コラボ）に続き、女性委員会にて横浜市主催「よこはま建築ひろば こどもワークショップ」に3回目の出店を予定している。 ・セミナー開催 一般市民向けに、身の回りの建築トラブルの実例や解決方法を学ぶ「建築トラブル講座」を開催。講師は消費者センター司法委員の出口氏を予定。その後建築士向けに逆目線での「建築士の為のトラブル講座」開催 ・その他見学会及び勉強会の開催 TOTO「THE TOKYO TOILET」の完成を受けて、17か所のうち数か所を選択し徒歩での見学会を開催。最後にTOTOテックセンターにてメーカー共催で多目的トイレ等設計手法を学ぶ女性委員会の特色として途中ランチ会を実施 II 連合会女性委員会活動 連合会女性委員会の中で、関東甲信越ブロックに所属をしている。 <ul style="list-style-type: none"> ・第33回（東京）全国女性建築士協議会 参加 全国の女性建築士が年に一度集い、各都道府県での実践活動の報告を行う。神奈川県での活動報告を行う事でそれに興味を持った他県からのイベントコラボの依頼が入るなど、全国の女性建築士との交流を図る機会となる。 ・女性委員会関東ブロック理事会の開催 令和6年度より2年間神奈川県が会長に就任するため、関東ブロック理事会を開催する立場となる。コロナの影響もあり年1度の会議であったが、令和6年度より年2回の実施を予定。関ブロ女性協でのイベントなど検討 III 会員増強支援活動 総務財務委員会と連携して会員増強支援や交流活動委員会との連携を図り、交流活動の一翼を担う。 <ul style="list-style-type: none"> ・新規合格者への会員勧誘活動への参加協力 合格者セミナー日や登録日に会場に出向き、新規合格者へ建築士会のしくみやメリットなど説明をし、お試し会員勧誘の協力を行う。

	<ul style="list-style-type: none"> ・既会員との交流活動への参加協力 「建築士の集い」や「賀詞交歓会」など交流活動委員会主催のイベントに出向き開催支援を行う。 IV その他の活動 <ul style="list-style-type: none"> ・連合会全国大会（鹿児島）への参加 ・全国女性委員会委員長会議への参加 ・連合会、本会への活動報告等
5 建築技術委員会	<ul style="list-style-type: none"> I 委員会運営 <ul style="list-style-type: none"> ZOOM併用で委員会開催 ・会員増強対策 ・技術研鑽に係る情報発信 ・各部会活動報告及び活動計画（建築士の技術向上） ・講習・スキルアップ制度委員会との調整 ・常任理事会、理事会、事業本部会議等への対応、報告 II 会員向け研修会の開催、会員（県民）向け情報の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・技術研鑽に係る研修会の開催 研修会「鉄骨製作上の注意点」 研修会「木材の流通事情について」 研修会「地震予測について」 ・神奈川県内市町村CB塀撤去等補助制度一覧表の更新（R6年度版） III 建築環境部会 <ul style="list-style-type: none"> 2021年4月以降活動してきた相模原の家の実測環境調査を継続調査し、今期で4年目となります。2023年の活動方コックについては、冬期2/25・夏期8/19の内容を今期3月末までにまとめる。（相模原の家の実測調査は今期で終了、今後はデータの考察と利用に取り組む） 2024年（令和6年）の実測調査は逗子の家で行うこととする。（冬期2/10・夏期8月） ・逗子の家にて建築環境の実測調査を実施。 ・相模原の家の環境データを温熱環境の改修案など実務活用を目指す。 ・夏季8月の猛暑と言われる時期に計測を行う。サーモグラフィーを有効に活用する。 ・逗子の家の環境調査報告では、相模原の家の実測データと対比させた分かり易い報告書を目指す。サーモグラフィーのデータの有効利用を継続。 ・会員増強活動として、部会の活動で得た実務で役立つ情報を建築士会会員や一般の方に発信し、部会活動への参加、賛同を得られる活動を目指す。 IV BIM部会 <ul style="list-style-type: none"> ・プロバイダーや既に導入している建築士による研修会の実施 ・プロバイダー等へのヒヤリング ・導入に係る補助金の情報提供 V 木造塾部会 <ul style="list-style-type: none"> ・2、3か月毎の勉強会 ・伝統建築の改修現場見学 ・プレカット工場見学 ・新規部会員の公募
6 情報広報委員会	<ul style="list-style-type: none"> I 刊行物の発行 <ul style="list-style-type: none"> ・機関誌「SALON」の発行 本会の活動報告と各種情報発信を目的として発行（年4回） 支部長と協調し、会員の声など活動報告以外の情報提供をより強化 ・事業概要発行 本会を対外的に紹介する際などに活用するため発行 ・一般向けチラシ発行 一般市民向けの建築士会PR用チラシ作成 ・刊行物の監修 <ul style="list-style-type: none"> 1 神奈川県建築士会が発行する刊行物の監修 2 刊行物規程に基づく編集方針の見直し II ホームページの運営 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの更新 本委員会のホームページを更新する。 SALON Web版の掲載内容を刷新する。 ・ホームページの管理・運営 支部・委員会を除くホームページの管理・運営 ・バナー広告の管理 バナー広告の新規募集及び掲載中の広告の管理 III 各種規程等の運用及び見直し <ul style="list-style-type: none"> ・広告掲載取扱要領の運用 刊行物及びホームページにおける適切な広告掲載の実施

	<ul style="list-style-type: none"> ・刊行物規程等の見直し他 SNS 一般化に伴う各種規程等（HP 含む）の時代最適化 IV 他団体等のイベント等への協力及び情報提供 ・各種イベントへの出展協力 令和 6 年度全国大会（鹿児島大会）に向けた積極的な情報支援 関連団体イベントへの出展協力 ・関連団体及び行政機関等への情報提供 会員に対する（公社）日本建築士会連合会や関連団体及び行政機関等の動向の迅速な情報提供
7 講習・スキルアップ制度委員会	<ul style="list-style-type: none"> I 講習会・講演会・見学会 ・講習会・講演会 建築士法第 22 条の 4、5 項等に係る講習会 連合会からの依頼講習会 委員会企画による講習会 ・見学会 建築コンクール作品の見学会 II 「講習情報連絡会議」運営、調整 各委員会・支部開催の講習会を他委員会・支部へ通達 各委員会・支部へ講習・スキルアップ制度委員会の議事を報告 講習会の専門領域の調整・企画 III 委員会活動 ・委員会の開催 講習会等の企画・運営 ・出張講習会 企業あるいは団体に対して、講習会・研修会の企画、運営 IV その他 ・会員増強（入会促進・退会抑制）への取り組み ・ 2. CPD・専攻建築士制度への参加呼びかけ ・その他
8 防災・災害対策委員会	<ul style="list-style-type: none"> I 災害時の対応と体制整備・普及活動 ・防災委員会 防災連絡網名簿の整備 ・各支部と行政、他団体との連携の強化 キャラバン隊と被災住宅建築士相談員との関係整理 応急危険度判定士[建築士会]実働者名簿作成 キャラバン隊・応急危険度判定士の普及と研修と基礎・実践研修 ・被災地住宅相談・支援要請対応（実務編）普及活動 被災地住宅相談・災害時支援要請対応マニュアル見直し 災害時要請対応体制・住宅相談体制整備（検討会） 「浸水被害住宅の応急処置・復旧技術マニュアル」 （連合会）紹介、配布、講習会開催 市民、建築・防災専攻大学生への普及活動検討 II 防災講習研修・スキルアップ活動と交流 ・他支部他団体との交流活動 支部防災活動・取組の情報交換と情報共有 ・各支部内行政との交流活動・士業団体との交流活動 [地域防災まちづくり]について行政・他委員会連携 ・防災について内外講師による講習 地震風水害防災に関する研修 地域防災実践者による事例紹介・研修 III 防災情報収集・広報活動 ・県内外の視察等から、防災活動の情報を収集する ・会員へ HP より、防災情報を発信する 激甚化する災害と復興・再建・防災建築の重要性と建築士の役割についての広報・情報発信 委員会ミニ勉強会・会員発信 ・県民市民向け防災イベント・防災活動諸団体連携 国県市主催防災イベント参加（建築士会の広報） 地域防災活動（一般市民向）防災意識向上・普及活動
9 まちづくり委員会	<ul style="list-style-type: none"> I まちづくり委員会 ・新委員会の運営に関すること ・川崎市認定景観整備機構事業に関すること ・地域貢献出版事業に関すること ・景観まちづくりに関すること ・自治体との歴史的建造物保存等に関すること

	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家等の利活用に関すること ・連合会まちづくり委員会等との連携に関すること ・自治体とのまちづくり施策に関すること ・部会調整・進捗管理に関すること ・常任理事会、理事会、事業本部会議等への対応、報告 ・ヘリテージーマネジャー育成に関する建築士会とヘリテージーマネジャーとの連携 <p>II スクランブル調査隊部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的建造物を訪ねる街歩き・見学会等（たてもの散歩を活用した街歩き） ・歴史的建造物や街を知るWS（たてもの散歩を活用したWS） ・勉強会等の企画・運営 ・部会定例（月1回） ・歴史的建造物調査・活用提案等 ・スクランブル文庫・資料の整理・活用 ・外部への情報発信・情報交換、会員への情報発信 <p>III 歴史的建造物審査等小委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治体とのまちづくり施策に関すること ・歴史的建造物調査・利活用に関すること ・常任理事会、理事会、事業本部会議等への対応、報告 <p>IV 木のまちづくり部会(仮)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木のまちづくり部会設置の準備に関すること
10 建築スキル貢献委員会	<p>I 委員会運営全般</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員増強対策・建築士会の活性化 ・建築士会・建築士のスキルアップ ・講習・スキルアップ制度委員会との調整・連携 ・理事会等への対応・報告 <p>令和6年度は上記1～4を踏まえ、「図書館を通じて建築士の社会貢献の方策を探る」という軸は維持しながら、次の3点を活動の基本方針とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①委員会活動の成果を士会会員等に還元（情報発信）する ②社会貢献の方策について、委員会内部で検討を進め、可能なら新しいことにチャレンジする ③部会活動を支援し、相互交流・連携を強化する <p>※引き続き、Zoom併用の委員会開催とする</p> <p>II 活動成果還元企画</p> <p>会員（又は一般）向けに「図書館とは何か」「新しい図書館の動き」など、令和5年度の活動の成果をフィードバックすることを目的とする。講演会や見学会、又は、サロンへの連載記事掲載など、いくつかの方策の中で、効果的かつ実施可能なものを選択する。</p> <p>III 社会貢献方策検討</p> <p>図書館を軸に、社会貢献の方策について、引き続き委員会内部で検討を進める。先進的かつ参考となる取り組みについて、ヒアリングや勉強会を行う中で、具体化できる取り組みを探る。可能なら、新しい取り組みにチャレンジする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討テーマの候補 <ul style="list-style-type: none"> 司書の役割 子供の居場所づくり 図書館の複合施設化検討（例：公立小中学校との合築） 図書館のサイン計画 団地や空き家スペース活用・運営 <p>III 部会活動支援・コラボ企画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コトナ建築部会 <ul style="list-style-type: none"> コトナ café、高校生キャリア講座、高津市民館自主企画事業、等とのコラボ企画（コトナ部会では「本と子どもの居場所」をテーマに研究） ・福祉部会 <ul style="list-style-type: none"> 専門職ワークショップ、施設見学会等とのコラボ企画 <p>IV コトナ建築部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもを含めた社会に対して建築やまちについて考える機会をつくること ・子どもを含めた社会を取り巻く環境の調査・研究・勉強会 ・情報の発信及び交流 <p>具体的な活動については以下を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> コトナ café 30周年記念事業 高津市民館自主企画事業 報告書作成 部会アピールカード作成 「本と子どもの居場所」調査研究 その他 <p>V 福祉部会</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・研修・見学活動 福祉、ユニバーサルデザイン等に関する研修会の開催 福祉、ユニバーサルデザイン関連施設の見学会の開催 介護・医療・建築 連携ワークショップの開催 ・部会内活動 定例会議の開催 部会内勉強会・見学会、発表会の開催、HPの更新 日本建築士会連合会の「福祉まちづくり部会」との連携活動及び近県建築士会との交流活動を行う。 *オンライン（Zoom）を利用した研修会等の開催及び、全国の建築士会会員のオンライン研修会等に参加し、交流・研鑽活動を行う。
11 会員増強特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> I 委員会運営 <ul style="list-style-type: none"> ・会員増強特別委員会の開催 11回 II 委員会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・会員増強の具体策についての検討 ・会員増強の具体策の取りまとめ ・会員増強の具体策の実施方法の検討 ・会員増強に資する事業の実施 ・その他、会員増強に関すること III 会員増強に資する講演会等の開催（4回程度）
12 CPD・専攻建築士制度特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> I CPD制度 <ul style="list-style-type: none"> ・CPDプログラムの認定 委員会での認定審査の開催(12回予定) 認定評議会の開催(2回予定) ・プロバイダー事業の運営 プロバイダーの承認・対応 プロバイダー説明会の開催(1回予定) ・CPD制度の運営 各講習会・イベント等での広報周知活動 各地方自治体、団体及び一般消費者等へのCPD制度の広報 ・CPD制度の充実 認定プログラムの実施状況の検証及び分析 II 委員会の開催 II 専攻建築士制度 <ul style="list-style-type: none"> ・専攻建築士の審査 新規申請予備審査 更新申請予備審査 審査評議会の開催(1回予定) ・専攻建築士制度の運営 各講習会・イベント等での広報周知活動 各地方自治体、団体及び一般消費者等への専攻建築士制度の広報 ・専攻建築士制度の充実 専攻建築士懇話会等の開催(1回予定) III 委員会活動 <ul style="list-style-type: none"> ・委員会の開催(12回予定) CPD制度・専攻建築士制度の運営 認定審査の取りまとめ及び調整 認定方法の検討 専攻建築士制度の普及活動 ホームページの改定、運営 委員の自己研鑽等 IV その他 <ul style="list-style-type: none"> ・委員会の開催(12回予定) <ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県建築会議 CPD委員会への委員の派遣(3名派遣) ・その他 ・会員増強(入会促進・退会抑制)への取り組み

IV 行政及び団体等との連携業務

事業名称	事業内容
1 県・市の建築行政への協力	個別要請への対応、行政主催協議会への委員派遣等 神奈川建築コンクールへの協賛
2 一級、二級、木造建築士試験実施業務に協力	

3 一級建築士登録業務に協力	<p>建築士法第10条の20による登録及び閲覧事務の実施</p> <p>建築士法第22条の2規定の定期講習 建築関連資格試験・講習への協力（インテリアプランナー、構造・設備設計一級建築士等）</p> <p>（防災・災害対策委員会）</p> <p>日本建築士会連合会会長表彰・伝統的技能者表彰への推薦 日本建築士会連合会建築作品賞、会員作品展示等の募集及び周知協力 建築士会全国大会への参加・協力 既存住宅状況調査技術者講習の開催協力 関東甲信越支部建築士会ブロック会との連携 ・優良建築物表彰への推薦 等</p>
4 二級・木造建築士登録業務の実施	
5 (公財)建築技術教育普及センターの業務に協力	
6 神奈川県弁護士会「神奈川住宅紛争審査会」への紛争処理委員の派遣	
7 「弁護士及び建築士の紹介等に関する協定書」に基づく会員建築士の紹介	
8 日本建築学会関東支部神奈川支所の運営に協力	
9 神奈川県建築会議の運営	
10 神奈川県大規模災害対策士業連絡協議会に参加	
11 建築関係団体・協議会への協力	
12 (公社)日本建築士会連合会との連携	

V 会議等

事業名称	事業内容
1 通常総会	令和6年5月29日予定
2 理事会	5回（令和6年5月、9月、11月、令和7年1月、3月予定）、臨時理事会1回
3 正副会長会議	隔月開催
4 正副会長・常任理事会	5回（令和6年5月、9月、11月、令和7年1月、3月予定）
5 支部長・委員長会議	4回
6 その他	支部長会議開催（令和6年8月、令和7年2月）

VI 福利厚生

事業名称	事業内容
1 会員を対象とした福利厚生等の充実	<ul style="list-style-type: none"> (1) グループ保険の加入促進 (2) 共済補償、工事賠償制度及び住宅補償・検査制度への加入案内 (3) 契約施設の会員割引の案内 (4) 協賛提携会社の割引利用の促進
2 図書等	<ul style="list-style-type: none"> (1) 図書室整備（優良図書の購入・会員への閲覧） (2) 優良図書（(公社)日本建築士会連合会、(一社)日本建築学会、本会発行刊行物等）の斡旋 (3) 標示板・各種契約書等の販売 (4) 会員割引の実施

VII 広報

事業名称	事業内容
1 会員への広報の充実	<ul style="list-style-type: none"> (1) ホームページの運営 (2) 会報誌「建築士」の送付 (3) 月刊会報紙「掲示板」の発行 (3) メールマガジンの発行（週刊） (4) 賛助会員・特別会員の広報機会の充実（再掲） ・賛助会員・特別会員の建築士会内での広報機会の充実を図る。 (5) 各機関からの依頼による広報物の配布・送付・掲示
2 建築士資格者・一般への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> (1) ホームページによる情報提供 (2) 事務局窓口での情報提供 ・法改正、試験情報、講習会情報等のポスター掲示・チラシ配架 ・その他

